

施設カルテ

施設番号	100	基準日	2015/04/01	出力日	2017/03/09
------	-----	-----	------------	-----	------------

施設基本情報

施設名				西大寺 分団機庫	
所在地(住所)				東区西大寺中二丁目0025-024-00	
所管局区室課				消防局消防企画総務課	
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設		
財産中分類	公用財産	地区	西大寺(本庁管轄区域)		
財産小分類	消防施設	財産細分類	分団機庫		
中学校区	西大寺中学校	小学校区	西大寺小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設		
管理運営	直営	延床面積	41.24 m ²		
目的外使用	無	建築面積	41.24 m ²		
土地所有状況	—	敷地面積	42.00 m ²		



施設概要	消防施設 分団機庫				
------	-----------	--	--	--	--

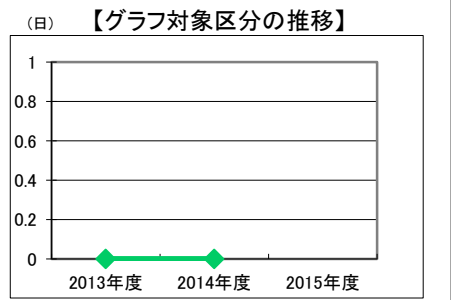
設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もつて安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する				
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	--	--

設置根拠	消防法、消防組織法				
------	-----------	--	--	--	--

用途地域	商業地域	法定容積率	400 %	法定建蔽率	80 %					
用途地域以外の指定地域	防火地域	全棟数	1棟	駐車台数	1台					
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	出入口	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	1.0~2.0m未満		
	災害用備蓄の有無	×		廊下等	×		津波時の浸水深	指定なし		
	冷暖房設備	○		階段	×		地震・危険度	建物全壊率が5~7%の地域		
	通信設備	×		昇降機	×		地震・揺れやすさ	震度6弱の地域		
	調理設備	×		便所	×		地震・液状化危険度	きわめて高い		
	入浴設備	×		分煙対策	×		土砂災害計画区域等	指定なし		
	代替電源設備	×		全面禁煙	×		開設年月日	1969/02/18	供用廃止日	—
				アスベストの使用	無					
				その他省エネ	×					
				設備(電気)	×					

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2015/04/01

施設基本情報

施設番号 100 施設名 西大寺 分団機庫

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		36	25	18	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	27	16	11
		ガス	0	0	0
		水道	8	9	7
	修繕費	-	-	-	
外 訳	役務費	-	-	-	
	委託料	-	-	-	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

区 分	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

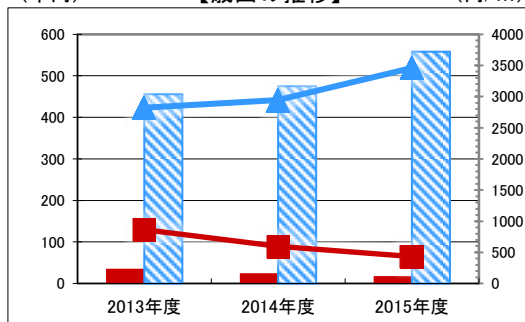
●歳入

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳入合計		0	0	0	
内 訳	指定管理	利用料金 (使用料)	-	-	-
		目的外使用料	-	-	-
		その他	-	-	-
	直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-	

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

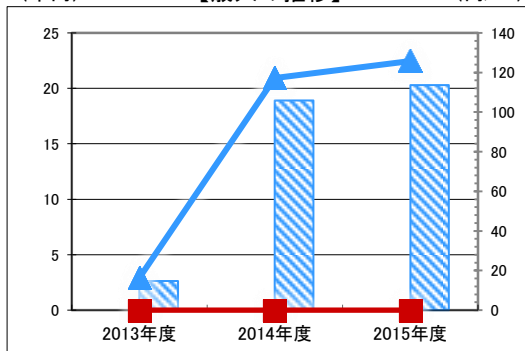
施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)		円/㎡
2013年度	36	第49位	867 第49位
2014年度	25	第97位	599 第73位
2015年度	18	第114位	433 第97位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

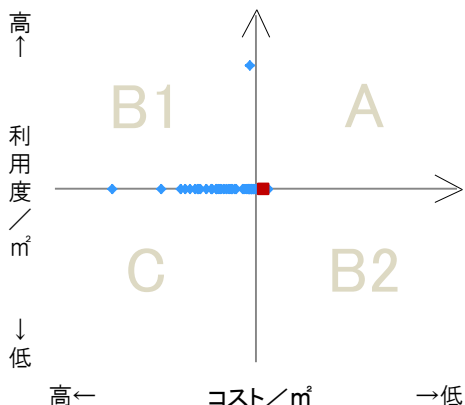
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 101 基準日 2015/04/01 出力日 2017/03/09

施設基本情報

施設名	芳野 分団機庫			
所在地(住所)	東区西大寺中野本町0004-033-00			
所管局区室課	消防局消防企画総務課			
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設	
財産中分類	公用財産	地区	西大寺(本庁管轄区域)	
財産小分類	消防施設	財産細分類	分団機庫	
中学校区	西大寺中学校	小学校区	西大寺小学校	
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設	
管理運営	直営	延床面積	66.54 m ²	
目的外使用	無	建築面積	20.14 m ²	
土地所有状況	—	敷地面積	96.64 m ²	

施設概要	消防施設 分団機庫
------	-----------

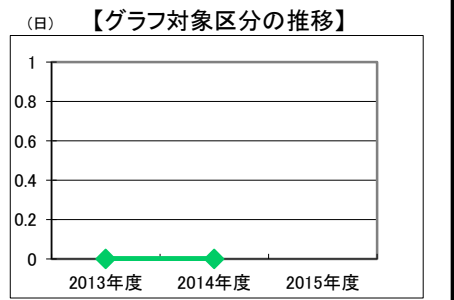
設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もつて安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------

設置根拠	消防法、消防組織法
------	-----------

用途地域	近隣商業地域	法定容積率	200 %	法定建蔽率	80 %					
用途地域以外の指定地域	準防火地域	全棟数	1 棟	駐車台数	1 台					
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	出入口	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	1.0~2.0m未満		
	災害用備蓄の有無	×		廊下等	×		津波時の浸水深	指定なし		
	冷暖房設備	○		階段	×		地震・危険度	建物全壊率が5~7%の地域		
	通信設備	×		昇降機	×		地震・揺れやすさ	震度6弱の地域		
	調理設備	×		便所	×		地震・液状化危険度	きわめて高い		
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙		駐車場	×	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無		開設年月日	1969/04/30	供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2015/04/01

施設基本情報

施設番号 101 施設名 芳野 分回機庫

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		9	28	8	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	9	28	8
		ガス	0	0	0
		水道	0	0	0
	修繕費	-	-	-	
外 訳	役員費	-	-	-	
	委託料	-	-	-	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

種別	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

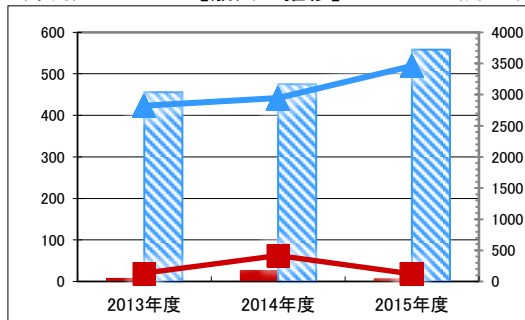
●歳入

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳入合計		0	0	0	
内 訳	指定管理	利用料金 (使用料)	-	-	-
		目的外使用料	-	-	-
		その他	-	-	-
	直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-	

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

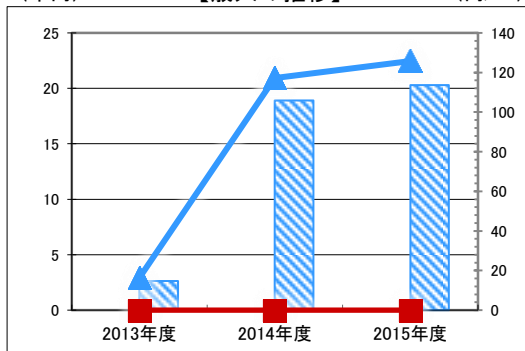
施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	9 第150位	134	第160位
2014年度	28 第84位	418	第110位
2015年度	8 第149位	122	第172位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

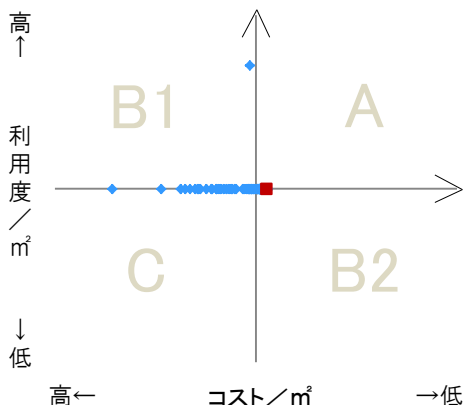
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 102 基準日 2015/04/01 出力日 2017/03/09

施設基本情報

施設名	雄神 分団機庫		
所在地(住所)	東区福治0989-003-00		
所管局区室課	消防局消防企画総務課		
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設
財産中分類	公用財産	地区	西大寺(本庁管轄区域)
財産小分類	消防施設	財産細分類	分団機庫
中学校区	西大寺中学校	小学校区	雄神小学校
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設
管理運営	直営	延床面積	29.33 m ²
目的外使用	無	建築面積	29.33 m ²
土地所有状況	—	敷地面積	— m ²



施設概要 消防施設 分団機庫

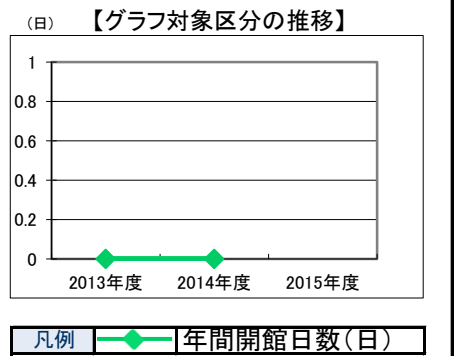
設置目的 火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もって安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する

設置根拠 消防法、消防組織法

用途地域	指定なし	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %		
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	1 台		
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	バリアフリー化	出入口	×		
	災害用備蓄の有無	×		廊下等	×		
	冷暖房設備	×		階段	×		
	通信設備	×		昇降機	×		
	調理設備	×		便所	×		
	入浴設備	×		駐車場	×		
	代替電源設備	×		開設年月日	1900/01/01	供用廃止日	—
	環境配慮	自然エネルギー・太陽光		×	洪水時の浸水深	1.0~2.0m未満	
		屋上緑化・壁面緑化		×	津波時の浸水深	指定なし	
		設備(電気)		×	地震・危険度	建物全壊率が3~5%の地域	
	設備(雨水・中水)	×	地震・揺れやすさ	震度6強の地域			
	その他省エネ	×	地震・液状化危険度	きわめて高い			
	分煙対策	全面禁煙	土砂災害計画区域等	指定なし			
	アスベストの使用	無					

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2015/04/01

施設基本情報

施設番号 102 施設名 雄神 分回機庫

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		8	9	7	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	0	0	0
		ガス	0	0	0
		水道	8	9	7
	修繕費	-	-	-	
外	役員費	-	-	-	
外	委託料	-	-	-	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

区 分	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

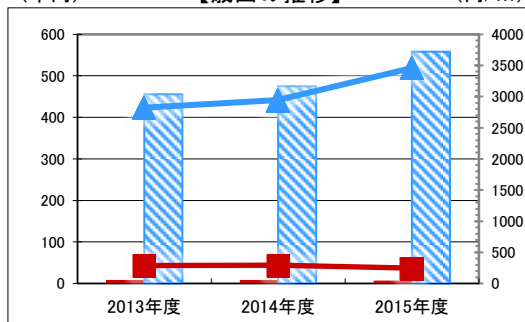
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	外	使用料及び手数料	-	-
外	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

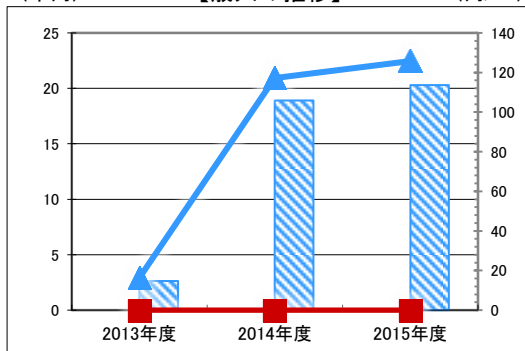
施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	8 第153位	288	第130位
2014年度	9 第153位	295	第136位
2015年度	7 第158位	248	第142位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

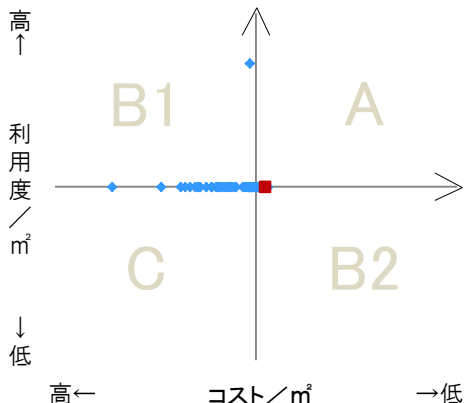
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

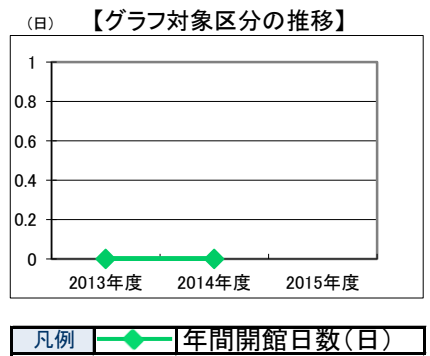
施設番号	103	基準日	2015/04/01	出力日	2017/03/09
施設基本情報					
施設名	朝日 分団機庫				
所在地(住所)	東区正儀3808-001-00				
所管局区室課	消防局消防企画総務課				
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設		
財産中分類	公用財産	地区	西大寺(本庁管轄区域)		
財産小分類	消防施設	財産細分類	分団機庫		
中学校区	上南中学校	小学校区	朝日小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設		
管理運営	直営	延床面積	11.60 m ²		
目的外使用	無	建築面積	11.60 m ²		
土地所有状況	—	敷地面積	44.00 m ²		



施設概要	消防施設 分団機庫							
設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もつて安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する							
設置根拠	消防法、消防組織法							
用途地域	指定なし	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %			
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	1 台			
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	指定なし
	災害用備蓄の有無	×		屋上緑化・壁面緑化	×		津波時の浸水深	1.0~2.0m未満
	冷暖房設備	×		設備(電気)	×		地震・危険度	建物全壊率が3~5%の地域
	通信設備	×		設備(雨水・中水)	×		地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	×		その他省エネ	×		地震・液状化危険度	低い
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙		駐車台数	1 台
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無		開設年月日	1900/01/01
							供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2015/04/01

施設基本情報

施設番号 103 施設名 朝日 分回機庫

財務情報

区 分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		21	3	3	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	21	3	3
		ガス	0	0	0
		水道	0	0	0
修繕費	-	-	-		
外 訳	役員費	-	-	-	
委託料	-	-	-		
使用料及び賃借料	-	-	-		
備品購入費	-	-	-		
その他経費	-	-	-		

●運営人員数(人)

区 分	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

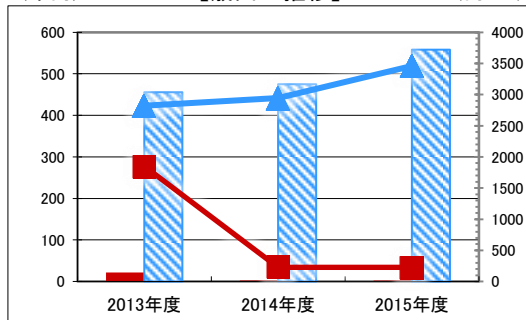
※運営人員数の人件費は理論値です。

区 分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳入合計		0	0	0	
内 訳	指定管理	-	-	-	
	利用料金 (使用料)	-	-	-	
		目的外使用料	-	-	-
		その他	-	-	-
直営	-	-	-		
使用料及び手数料	-	-	-		
目的外使用料	-	-	-		

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

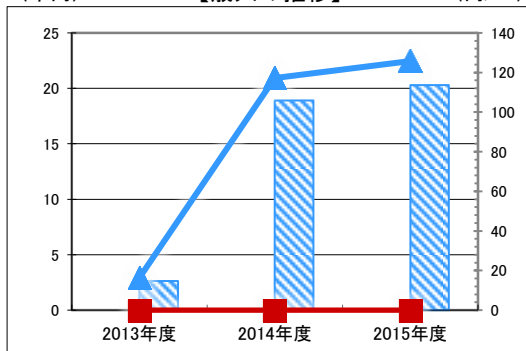
施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	21 第90位	1,852	第34位
2014年度	3 第176位	234	第149位
2015年度	3 第178位	228	第148位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

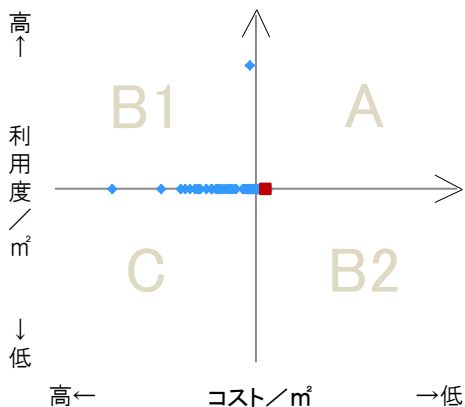
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号	104	基準日	2015/04/01	出力日	2017/03/09
施設基本情報					
施設名	幸島 分団機庫				
所在地(住所)	東区水門町0397-003-00				
所管局区室課	消防局消防企画総務課				
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設		
財産中分類	公用財産	地区	西大寺(本庁管轄区域)		
財産小分類	消防施設	財産細分類	分団機庫		
中学校区	山南中学校	小学校区	幸島小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設		
管理運営	直営	延床面積	62.10 m ²		
目的外使用	無	建築面積	31.05 m ²		
土地所有状況	—	敷地面積	299.00 m ²		

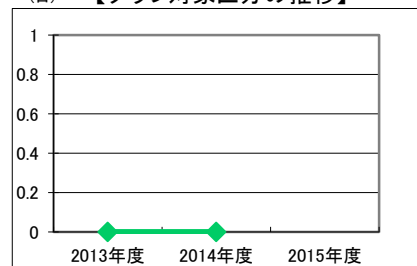


施設概要	消防施設 分団機庫							
設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もつて安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する							
設置根拠	消防法、消防組織法							
用途地域	指定なし	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %			
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	1 台			
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	指定なし
	災害用備蓄の有無	×		屋上緑化・壁面緑化	×		津波時の浸水深	2.0~3.0m未満
	冷暖房設備	○		設備(電気)	×		地震・危険度	建物全壊率が10~20%の地域
	通信設備	×		設備(雨水・中水)	×		地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	×		その他省エネ	×		地震・液状化危険度	低い
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙		土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無		開設年月日	1992/06/15
							供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2015/04/01

施設基本情報

施設番号 104 施設名 幸島 分回機庫

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		21	21	20	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	13	13	13
		ガス	0	0	0
		水道	8	9	7
	修繕費	-	-	-	
外 訳	役員費	-	-	-	
	委託料	-	-	-	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

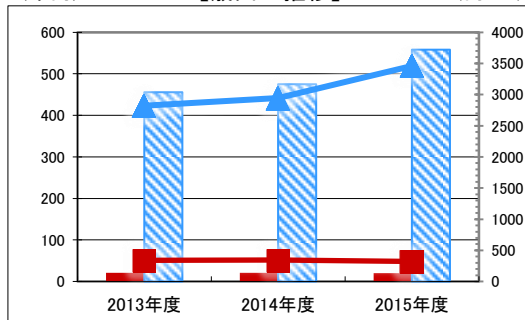
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 訳 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

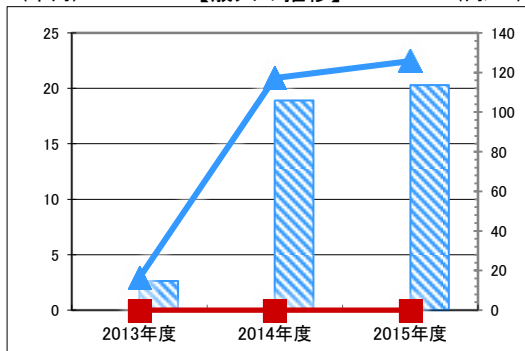
施設分類	消防施設	総施設数	195	
区 分	総額(千円)		円/㎡	
2013年度	21	第93位	341	第117位
2014年度	21	第106位	344	第127位
2015年度	20	第109位	322	第125位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

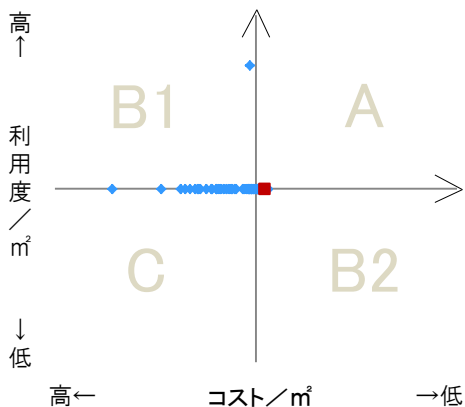
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 95 基準日 2015/04/01 出力日 2017/03/09

施設基本情報

施設名	清輝 分団機庫		
所在地(住所)	北区清輝本町0008-002-00		
所管局区室課	消防局消防企画総務課		
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設
財産中分類	公用財産	地区	北区本庁管轄区域
財産小分類	消防施設	財産細分類	分団機庫
中学校区	岡輝中学校	小学校区	清輝小学校
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設
管理運営	直営	延床面積	74.00 m ²
目的外使用	無	建築面積	37.00 m ²
土地所有状況	—	敷地面積	91.57 m ²



施設概要 消防施設 分団機庫

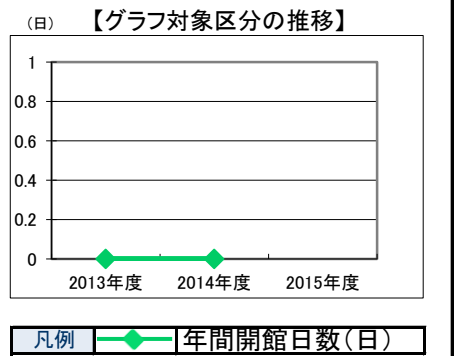
設置目的 火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もって安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する

設置根拠 消防法、消防組織法

用途地域	商業地域	法定容積率	400 %	法定建蔽率	80 %	
用途地域以外の指定地域	準防火地域	全棟数	1 棟	駐車台数	1 台	
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	
	災害用備蓄の有無	×	屋上緑化・壁面緑化	×	洪水時の浸水深	0.01~0.5m未満
	冷暖房設備	○	設備(電気)	×	津波時の浸水深	指定なし
	通信設備	×	設備(雨水・中水)	×	地震・危険度	建物全壊率が5~7%の地域
	調理設備	○	その他省エネ	×	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	入浴設備	×	分煙対策	全面禁煙	地震・液状化危険度	きわめて高い
	代替電源設備	×	アスベストの使用	無	土砂災害計画区域等	指定なし
	出入口	×	開設年月日	1995/02/25	供用廃止日	—
	廊下等	×				
	階段	×				

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2015/04/01

施設基本情報

施設番号 95 施設名 清輝 分回機庫

財務情報

●歳出

区 分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		28	30	119	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	13	14	13
		ガス	0	0	0
	水道	15	16	10	
修繕費	-	-	95		
外	役員費	-	-	-	
外	委託料	-	-	-	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

種別	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

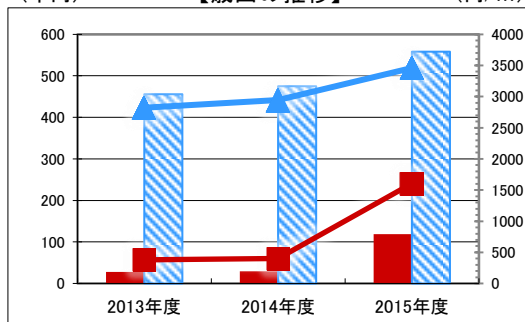
●歳入

区 分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

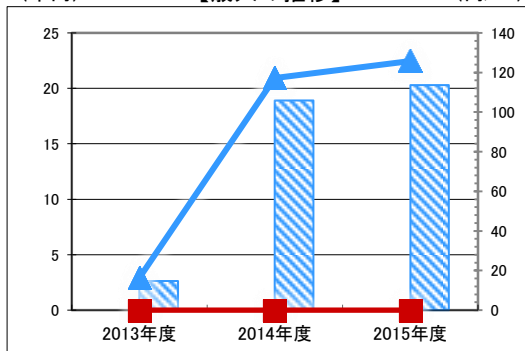
施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	28 第64位	380	第111位
2014年度	30 第76位	402	第116位
2015年度	119 第27位	1,603	第35位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

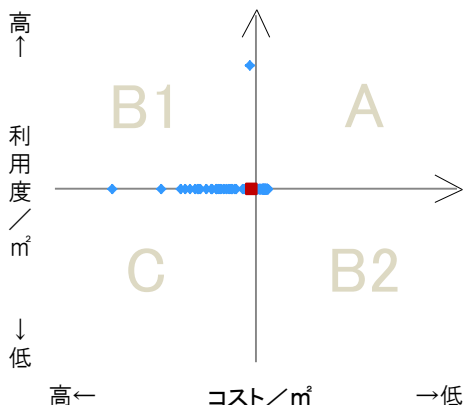
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号	96	基準日	2015/04/01	出力日	2017/03/09
------	----	-----	------------	-----	------------

施設基本情報

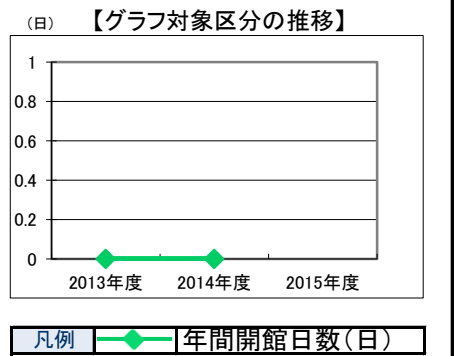
施設名				大宮 分団機庫	
所在地(住所)				東区下阿知0604-001-00	
所管局区室課				消防局消防企画総務課	
FM大分類		行政事務系施設		FM中分類	
財産中分類		公用財産		消防施設	
財産小分類		消防施設		地区	
中学校区		山南中学校		西大寺(本庁管轄区域)	
複合化状況		無		財産細分類	
管理運営		直営		分団機庫	
目的外使用		無		小学校区	
土地所有状況		-		大宮小学校	
		延床面積		62.10 m ²	
		建築面積		31.05 m ²	
		敷地面積		461.50 m ²	



施設概要		消防施設 分団機庫			
設置目的		火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もつて安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する			
設置根拠		消防法、消防組織法			
用途地域		指定なし		法定容積率	200 %
用途地域以外の指定地域		指定なし		全棟数	1 棟
法定建蔽率		60 %		駐車台数	1 台
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定
	災害用備蓄の有無	×	屋上緑化・壁面緑化	×	洪水時の浸水深
	冷暖房設備	○	設備(電気)	×	津波時の浸水深
	通信設備	○	設備(雨水・中水)	×	地震・危険度
	調理設備	×	その他省エネ	×	地震・揺れやすさ
	入浴設備	×	分煙対策	全面禁煙	地震・液状化危険度
	代替電源設備	×	アスベストの使用	無	土砂災害計画区域等
					指定なし
出入口		×		開設年月日	1996/12/24
廊下等		×		供用廃止日	-
階段		×			
昇降機		×			
便所		×			
駐車場		×			

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2015/04/01

施設基本情報

施設番号 96 施設名 大宮 分回機庫

財務情報

●歳出

区 分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		40	22	21	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	31	14	13
		ガス	0	0	0
	水道	9	9	7	
修繕費	-	-	-		
外	役員費	-	-	-	
外	委託料	-	-	-	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

区分	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

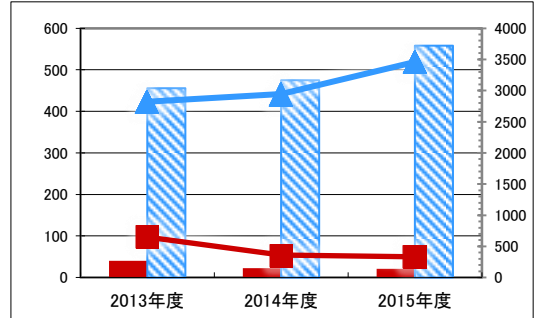
●歳入

区 分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	直営	-	-	-
外	使用料及び手数料	-	-	-
外	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

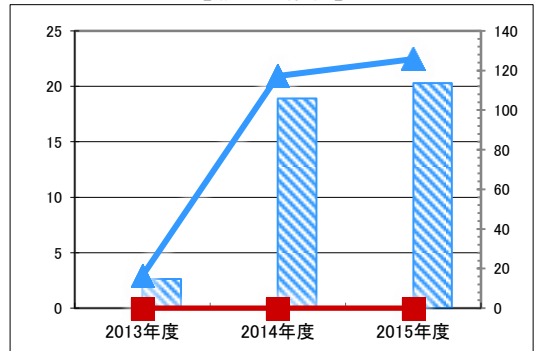
施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	40 第43位	649	第65位
2014年度	22 第103位	359	第125位
2015年度	21 第101位	333	第122位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

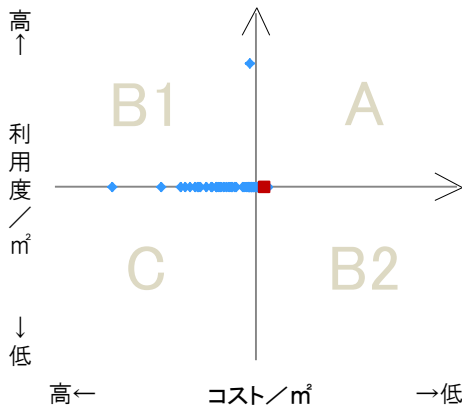
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号	97	基準日	2015/04/01	出力日	2017/03/09
施設基本情報					
施設名	高松 分団機庫				
所在地(住所)	北区高高原古才0336-002-00				
所管局区室課	消防局消防企画総務課				
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設		
財産中分類	公用財産	地区	高松		
財産小分類	消防施設	財産細分類	分団機庫		
中学校区	高松中学校	小学校区	庄内小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設		
管理運営	直営	延床面積	64.53 m ²		
目的外使用	無	建築面積	33.24 m ²		
土地所有状況	—	敷地面積	64.53 m ²		

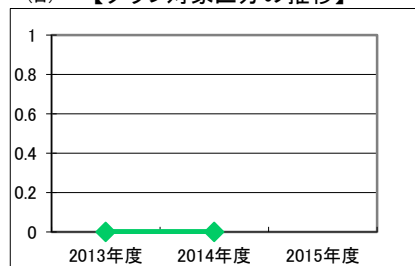


施設概要	消防施設 分団機庫							
設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もつて安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する							
設置根拠	消防法 消防組織法							
用途地域	第一種住居地域	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %			
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	1 台			
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	指定なし
	災害用備蓄の有無	×		屋上緑化・壁面緑化	×		津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	○		設備(電気)	×		地震・危険度	建物全壊率が3~5%の地域
	通信設備	×		設備(雨水・中水)	×		地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	×		その他省エネ	×		地震・液状化危険度	極めて低い
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙		駐車台数	1 台
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無		開設年月日	1996/03/01
							供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑲					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ●—● 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2015/04/01

施設基本情報

施設番号 97 施設名 高松 分回機庫

財務情報

●歳出

区 分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		26	32	30	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	10	24	23
		ガス	0	0	0
	水道	15	9	7	
修繕費	-	-	-		
外	役員費	-	-	-	
外	委託料	-	-	-	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

種別	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

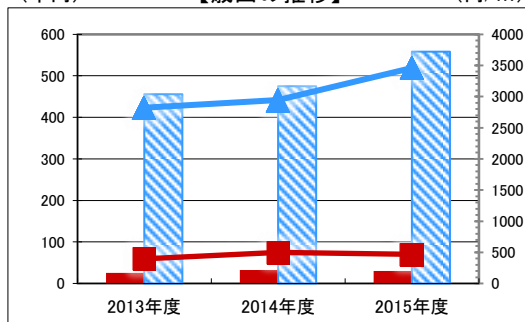
●歳入

区 分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

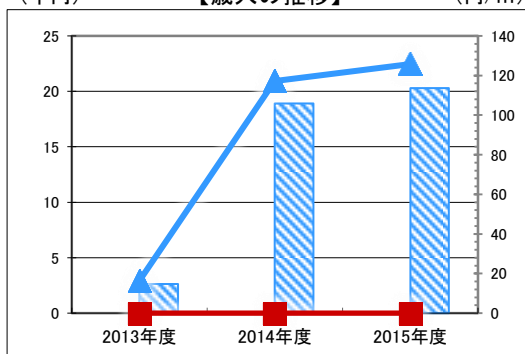
施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	26 第72位	397	第109位
2014年度	32 第66位	502	第89位
2015年度	30 第65位	471	第88位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

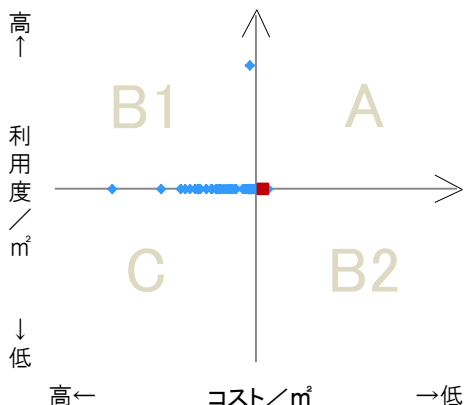
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号	98	基準日	2015/04/01	出力日	2017/03/09
施設基本情報					
施設名	西大寺 分団機庫				
所在地(住所)	東区西大寺中一丁目4-12				
所管局区室課	消防局消防企画総務課				
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設		
財産中分類	公用財産	地区	西大寺(本庁管轄区域)		
財産小分類	消防施設	財産細分類	分団機庫		
中学校区	西大寺中学校	小学校区	西大寺小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設		
管理運営	直営	延床面積	60.10 m ²		
目的外使用	無	建築面積	60.10 m ²		
土地所有状況	—	敷地面積	283.27 m ²		

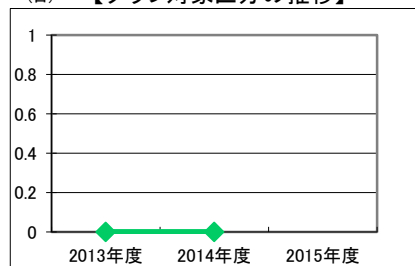


施設概要	消防施設、分団機庫							
設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もつて安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する							
設置根拠	消防法、消防組織法							
用途地域	商業地域	法定容積率	400 %	法定建蔽率	80 %			
用途地域以外の指定地域	防火地域	全棟数	1 棟	駐車台数	1 台			
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	1.0~2.0m未満
	災害用備蓄の有無	×		屋上緑化・壁面緑化	×		津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	○		設備(電気)	×		地震・危険度	建物全壊率が5~7%の地域
	通信設備	×		設備(雨水・中水)	×		地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	×		その他省エネ	×		地震・液状化危険度	きわめて高い
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙		駐車台数	1 台
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無		開設年月日	1999/03/25
							供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2015/04/01

施設基本情報

施設番号 98 施設名 西大寺 分団機庫

財務情報

●歳出

区 分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		21	30	18	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	12	14	11
		ガス	0	0	0
	水道	9	16	7	
修繕費	-	-	-		
外 訳	役員費	-	-	-	
	委託料	-	-	-	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

種別	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

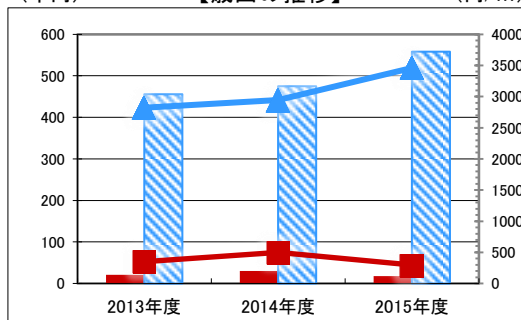
●歳入

区 分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金 (使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	直営	-	-	-
外 訳	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

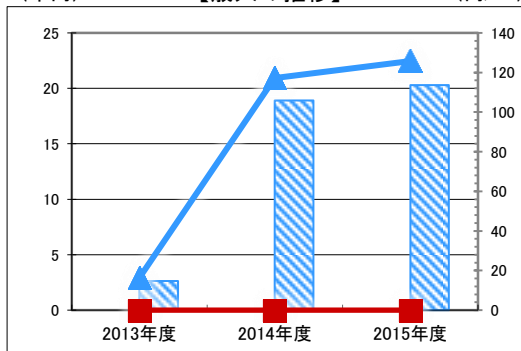
施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	21 第96位	351	第116位
2014年度	30 第75位	498	第91位
2015年度	18 第113位	298	第132位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

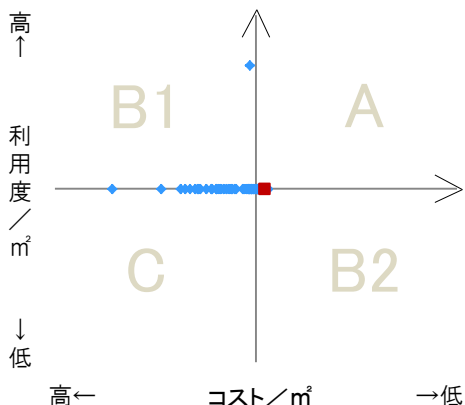
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号	99	基準日	2015/04/01	出力日	2017/03/09
施設基本情報					
施設名	西大寺 分団機庫				
所在地(住所)	東区西大寺南二丁目0011-007-00				
所管局区室課	消防局消防企画総務課				
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設		
財産中分類	公用財産	地区	西大寺(本庁管轄区域)		
財産小分類	消防施設	財産細分類	分団機庫		
中学校区	西大寺中学校	小学校区	西大寺小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設		
管理運営	直営	延床面積	43.15 m ²		
目的外使用	無	建築面積	43.15 m ²		
土地所有状況	—	敷地面積	72.72 m ²		

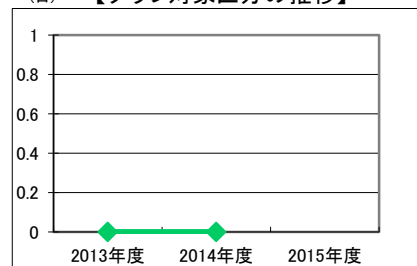


施設概要	消防施設 分団機庫								
設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もつて安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する								
設置根拠	消防法、消防組織法								
用途地域	近隣商業地域	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %				
用途地域以外の指定地域	防火地域	全棟数	1 棟	駐車台数	1 台				
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮 自然エネルギー・太陽光 屋上緑化・壁面緑化 設備(電気) 設備(雨水・中水) その他省エネ 分煙対策 全面禁煙 アスベストの使用	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	指定なし		
	災害用備蓄の有無	×		×		廊下等	×	津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	○		×		階段	×	地震・危険度	建物全壊率が5~7%の地域
	通信設備	×		×		昇降機	×	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	×		×		便所	×	地震・液状化危険度	きわめて高い
	入浴設備	×		×		駐車場	×	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×		無		開設年月日	1969/02/18	供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ●—● 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2015/04/01

施設基本情報

施設番号 99 施設名 西大寺 分団機庫

財務情報

●歳出

区分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		22	24	22	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	13	15	15
		ガス	0	0	0
	水道	9	9	7	
修繕費	-	-	-		
外	役員費	-	-	-	
外	委託料	-	-	-	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

区分	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

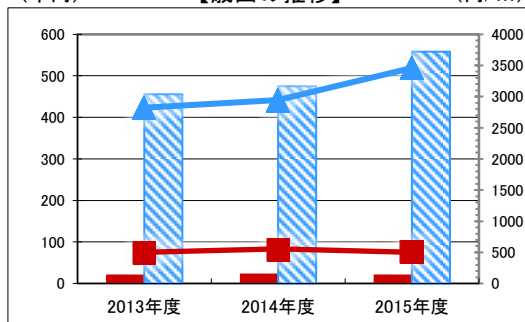
●歳入

区分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

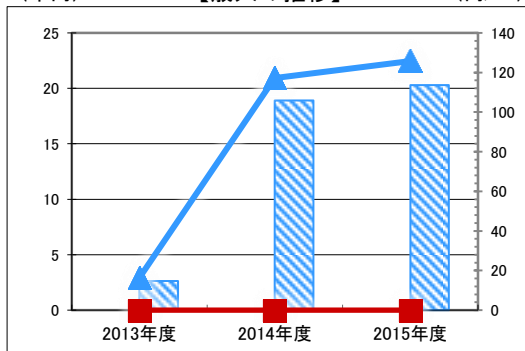
施設分類	消防施設	総施設数	195
区分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	22 第89位	501 第82位	
2014年度	24 第99位	556 第81位	
2015年度	22 第92位	506 第82位	

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

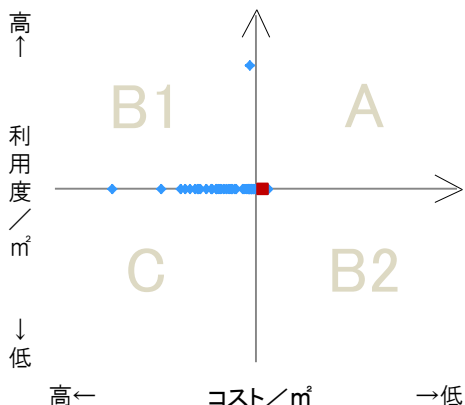
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

